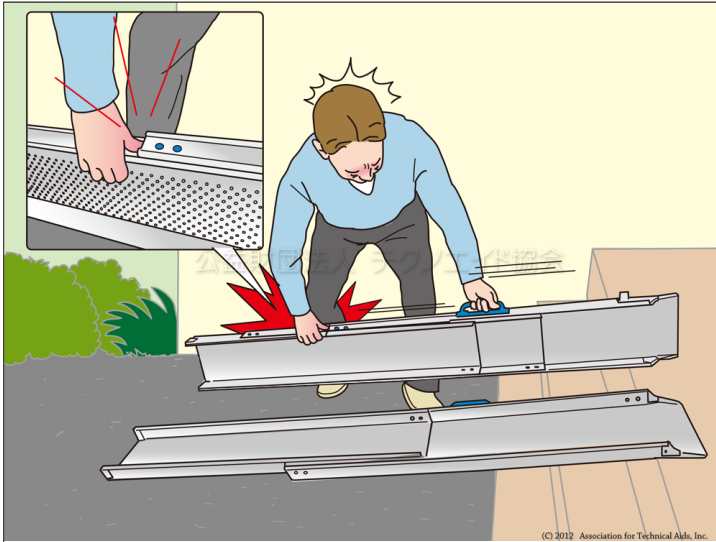


Case : 58

スロープを収納する時に指を挟みそうになる

場面の説明

素手でスロープを持ち上げ、レールをスライドさせて収納しようとした



利用シーン	 移動  階段の昇り降り  外出
主な利用場所	 階段  玄関  段差・縁石
介護保険の種目	 スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

スライド式のレール形スロープではかなり頻繁に起こるヒヤリ・ハットで、経験された人も多いのではないのでしょうか。大型で重量もあり取り回しも大変ですが、他に代えられる製品が無いケースで選定することも多く、グローブを着用するなど細心の注意を払って使用してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：安全に設置収納できる体力がなかった

モノ：挟みやすい箇所に注意喚起の表示がされていなかった